

# 「ノルディア® L-FABP」発売のお知らせ

2015年6月29日  
積水メディカル株式会社

積水メディカル株式会社（代表取締役社長：田頭 秀雄、本社：東京都中央区、以下「積水メディカル」）は、尿中のL型脂肪酸結合蛋白（Liver-type Fatty Acid-Binding Protein：L-FABP）の測定試薬である「ノルディア® L-FABP」を6月30日に発売します。

L-FABPは日本で新たに開発された腎疾患のバイオマーカーです。尿中のL-FABP値は、尿細管機能障害の程度を反映するため、糖尿病性腎症などの慢性腎疾患に加えて、薬剤性腎障害や敗血症及び心臓血管手術時等に起きる急性腎障害においてもその臨床的有用性が報告されています。

「ノルディア® L-FABP」は、ラテックス免疫比濁法を測定原理としており、病院検査室で幅広く使用されている各種生化学自動分析装置へ適用できます。これまでL-FABP測定は結果報告までに2～3時間以上を要していました。一方、本品による測定時間は約10分と短く、院内検査による迅速な結果報告が可能となり、特に急性腎障害の早期診療に役立ちます。

積水メディカルは、腎疾患検査領域においては各種生化学自動分析装置に適用可能な尿中微量アルブミン測定試薬やシスタチンC測定試薬などを販売しています。この度「ノルディア® L-FABP」をラインナップに追加することにより、腎疾患診療への更なる貢献を目指して参ります。

## 1. 尿中L-FABP臨床的意義

L-FABPは、腎臓の近位尿細管に発現する分子量14kDaの可溶性蛋白であり、腎臓の再吸収機能を担う尿細管において、エネルギー代謝や脂質代謝に重要な役割を担っています。L-FABPは、近位尿細管が虚血や酸化ストレスの負荷を受けると発現が増強し、尿中への排出が増加することから、組織障害が進行する前のストレスの程度を反映する新しいバイオマーカーとされています。

## 2. 製品概要

製品名：ノルディア® L-FABP

使用目的：尿中のL型脂肪酸結合蛋白（L-FABP）の測定

測定原理：ラテックス免疫比濁法

測定範囲：1.5～200ng/mL

検体種：随時尿又は蓄尿（酸性およびトルエン蓄尿は除く）

品名・包装・価格：

品名		包装	希望納入価格（税抜）
ノルディア® L-FABP	L-FABP緩衝液①	18mL×1	240,000円
	L-FABPラテックス試液②	7mL×1	

別売品※

品名・包装・価格：

品名	包装	希望納入価格（税抜）
L-FABPキャリブレーター	1mL×5濃度×1	22,000円
L-FABPコントロール	1mL×2濃度×3	10,000円

※本品は体外診断用医薬品ではありません。

### 3. 特長

- (1) 各種生化学自動分析装置へ適用できます。
- (2) 試薬は液状で調製不要です。

(3) 前処理を必要とせず、尿をそのまま測定できます。

#### 4. 製品写真



「ノルディア®」は、積水メディカル株式会社の登録商標です。

## 本件についてのお問い合わせ先

積水メディカル

総務人事部 総務グループ TEL : 03-3272-0672

検査事業部 マーケティング部 TEL : 03-3272-0827